



平成 21 年 10 月 14 日

各 位

東京都墨田区吾妻橋三丁目3番2号  
株式会社ペッパーフードサービス  
代表取締役社長 一瀬 邦夫  
(コード番号：3053)

問い合わせ先 取締役 原田 雅彦  
経営企画室長  
電話番号 03 (3829) 3210

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 7 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 21 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,100	360	360	250	11,175円18銭
今回修正予想(B)	6,620	166	181	△143	△6,392円20銭
増減額(B-A)	△480	△194	△179	△393	-
増減率(%)	△6.8%	△53.9%	△49.7%	-	-
(ご参考) 前期実績(平成20年12月期)	7,145	34	5	△476	△21,303円68銭

#### 2. 業績予想の修正の理由

平成 21 年 8 月にペッパーランチ事業で発生致しました 0-157 による食中毒事故により、お客様をはじめ、加盟店様、お取引先その他の関係各方面の皆様方に多大なるご迷惑、ご心配をお掛けいたしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

今回の事故の発生に伴い、9 月は直営並びに加盟店各店舗にて数日間の休業を実施したことと事故の影響から売上高が大幅に減少いたしました。衛生管理の徹底、オペレーションの変更等により安心・安全な商品のご提供体制を実現し、9 月下旬より総ての店舗にて営業を再開しております。早期に信頼を回復すると共に、売上高をできるだけ早く元の水準に戻すために、社内の管理体制を確立し、販売促進活動も強化してまいりますが、10 月以降も食中毒事故の影響は残る見込みです。また、0-157 を発症なさいましたお客様への補償および加盟店様への営業補償として 201 百万円の損失を見込んでおります。業績の回復に向けて最大限の努力をしておりますが、売上高の減少および補償金の支払いにより、当初計画していた業績を下回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたします。

(注) 上記に記載しております業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確実要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以 上